

金融庁モニタリングレポートと新たなグローバル内部 監査基準を踏まえた「経営に資する監査」の実践

～変化の時代に監査役監査と内部監査はどうあるべきか～

講師 **碓井茂樹** 氏

日本金融監査協会 設立会員・代表
FFR+「金融工学とリスクマネジメント」代表
(元日本銀行 金融高度化センター)

販売期間 **2025年6月30日（月）まで**
(2024年12月24日（火）収録：約3時間)

■このセミナーは収録したセミナーを動画配信でご視聴いただけます。視聴期間は2週間です。
■参加費をお振込みいただいた後に、配信ページ URL とログイン情報をメールでお送りします。

変化の時代において、サステナブルな成長を実現するためには「攻め」、「守り」の両面で経営改革を進めることが喫緊の課題となっています。

経営改革を成功させるには、金融庁「内部監査の高度化に向けたモニタリングレポート」で示された通り、経営の実態を客観的に評価し、フォワードルッキングな視点で提言を行う「経営に資する監査」の実践が求められます。

国際的には、内部監査人協会 (IIA) が「グローバル内部監査基準」を公表。監査機能のガバナンス上の位置づけが明確化されたことから、正しくデュアル・レポーティングラインを構築することが求められます。また、監査役等と内部監査の協働、一体運営により、監査機能をステージアップすることが期待されます。

日本銀行で、金融機関に対して「経営に資する監査」の理解と実践を指導していた講師がそのポイントを解説します。

なお、受講生の興味関心に合わせて、講義の重点を柔軟に変更しますので、事前にご要望やご質問をいただくと幸いです。

1. 「経営に資する監査」の理解

- 監査機能のガバナンス上の位置づけ
- 金融庁モニタリングレポートによる内部監査のステージ評価
- 新たなグローバル内部監査基準

2. 変化の時代における「経営に資する監査」の実践

- フォワードルッキングな視点の取り入れ
- 経営者、社外取締役、社外監査役との継続的な対話
- オフサイト・モニタリングの強化
- 機動的な監査の実施、テーマ監査、アジャイル監査
- 経営改善を促す監査報告とフォローアップ

3. 監査機能のステージアップに向けた態勢整備のポイント

- 正しいデュアル・レポーティング・ラインの確立
- 専門職の育成・確保
- 営業店の準拠性検査の1、2線への移管
- 社外取締役、社外監査役が果たす役割

4. 監査役等監査と内部監査の協働と一体運営

- 日本監査役協会の提言等を踏まえた今後の方向性
- 協働と一体運営の取り組みと留意点

【講師紹介】

1983年、京都大学経済学部卒業。日本銀行入行。金融機構局にて、考査、モニタリングに従事した後、2006年より16年間金融高度化セミナー等の講師を務めた（開催回数200回超。参加者数2万人超）。

日本銀行在職中から、FFR+「金融工学とリスクマネジメント高度化」研究会を主宰（08年～）。日本金融監査協会を設立（11年～）。ガバナンス改革の提言やガバナンス、リスクマネジメント、監査に関わる高度な人材の育成を支援する活動を継続している（非営利目的の活動）

著書：『内部監査入門』、『リスク計量化入門－VaRの理解と検証』（金融財政事情研究会刊）

資格：公認内部監査人(CIA)、公認金融監査人(CFSA)、内部統制評価指導士(CCSA)

録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

■主催 **経営調査研究会**
■後援 **金融財務研究会**
https://www.kinyu.co.jp

Facebook : <https://www.facebook.com/keichoken>
Twitter : <https://twitter.com/keichoken05>
Blog : <https://www.kinyu.co.jp/blog/>



販売期間

2025年6月30日（月）まで

※収録日：2024年12月24日（火）【約3時間】

視聴ページのログインIDを発行後、2週間ご視聴が可能です。
資料は、ログイン後に視聴ページからダウンロードしてご利用いただけます。
（資料の無断複製はご遠慮ください）

参加費

35,400円（消費税を含む）

1社2名以上同時に参加お申込みいただいた場合、お2人目から1名につき30,000円。追加申込みの場合はその旨ご記入下さい。

申込先**経営調査研究会**ホームページ <https://www.kinyu.co.jp/>

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリンヒルビル

TEL 03-5651-2033 **FAX 03-5695-8005****申込方法**

上記ホームページの申込欄からお申し込み下さい。参加申込書を FAX 又は郵送いただいでのお申し込みも承ります。請求書をお送りいたしますので、下記口座にお振込ください。クレジットカードご利用の場合は、質問欄にその旨をご連絡下さい。
ご入金確認次第、視聴用 URL とログイン ID、パスワードをメールでお送りいたします。（但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。）

ご記入いただきました個人情報はセミナーの開催のために使用させていただきますが、漏洩などがないよう最善の予防、是正に努めます。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

普通預金 口座名 (株)経営調査研究会

三菱UFJ銀行 八重洲通支店 0602180 三井住友銀行 東京中央支店 3207281

みずほ銀行 京橋支店 1813877 三菱UFJ信託銀行 日本橋支店 1979947

◇クレジットカードは Visa、Mastercard、American Express、JCB、Diners Club、Discover がご利用いただけます。

----- 切らずにこのままお送り下さい -----

FAX 03-5695-8005

金融庁モニタリングレポートと新たなグローバル内部監査基準を踏まえた「経営に資する監査」の実践識

【アーカイブ】

◆参加申込書◆

年 月 日

ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい 弊社からのお知らせ、メルマガの送信を <input type="checkbox"/> 受信する <input type="checkbox"/> 受信しない 講師へのメールアドレス開示に <input type="checkbox"/> 同意する <input type="checkbox"/> 同意しない クレジットカードをご利用の場合は下記に✓を入れて下さい。 <input type="checkbox"/> クレジットカード利用 セミナーコード`908a (Aud-k900908a)	会社名	TEL		
		FAX		
	E-Mail			
	所在地	〒		
	参加者ご氏名	部課名		
	〃	〃		
〃	〃			
〃	〃			
書類送付先 (同上的場合記入不要)	ご担当者 TEL	部課名 FAX		

お申込の翌日には請求書を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。